

利益相反自己申告書により利益相反状況を審査した結果、問題となる事例は認められませんでした。

岩手大学利益相反管理専門委員会
平成25年3月18日

利益相反自己申告書によるモニタリング(平成25年1月実施)の結果

I. モニタリングの対象者及び提出者数

回収率	89.0%	
配布者数	592名	役員、教員、附属学校教員、学術研究員、特任教員、特任研究員 プロジェクトマネージャー、客員教員
提出者数	527名	

II. 活動内容

<23年度の状況>

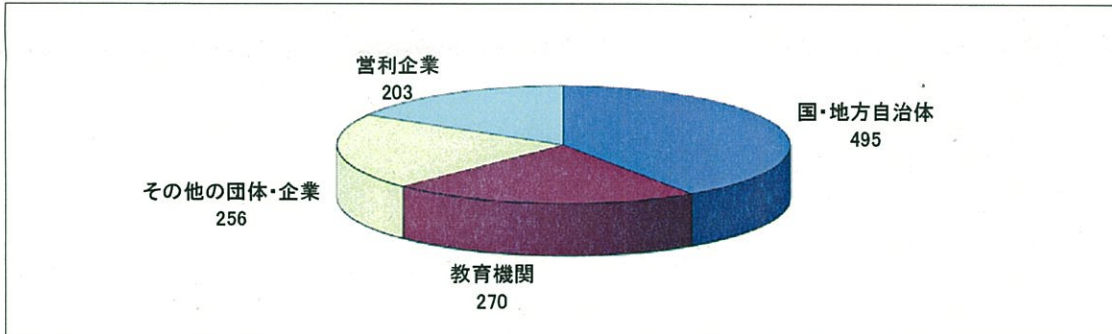
1. 活動の有無

a. 活動がある	292名
b. 活動がない	235名

2. 相手先の概要

①相手先区分毎の件数

非営利機関	1021件	国・地方自治体	495件
		教育機関	270件
		その他の団体・企業	256件
営利企業	203件		



②活動内容ごとの該当する人数(実数)

非営利機関

役員兼業	共同研究	技術指導	技術評価	ライセンス	MTA	ノウハウ	臨床研究	臨床試験	材料購入	講演	学外委員	学外講義	出資	原稿執筆	その他	なし
9	36	17	5	1	0	0	0	0	0	39	153	108	0	6	79	6

営利企業

役員兼業	共同研究	技術指導	技術評価	ライセンス	MTA	ノウハウ	臨床研究	臨床試験	材料購入	講演	学外委員	学外講義	出資	原稿執筆	その他	なし
8	53	12	3	2	1	0	0	1	0	11	11	4	0	21	7	2

3. 活動に共に参画している本学の他の職員等の数、学生数

他の職員等の数	173名
学生数	623名

4. 相手先から得られた利益の状況

①利益の有無

a. なし	307名
b. あり	219名